

地域デザインカレッジ2025 社会事業家編

公開報告会

「つくりたい社会」を自分たちでつくるには？

そんな疑問のヒントになる基調講演と受講生8人(4チーム)の取組発表！

2026
2/14
13:00-16:00
Sat

会 場

静岡市役所3階 食堂
「茶木魚(ちゃきっと)」
<静岡市葵区追手町5番1号>

※当日は、会場駐車場(静岡市役所地下)が有料となりますので、ご注意ください。

参 加 費

無 料

定 員

60名 程度 (申込順)

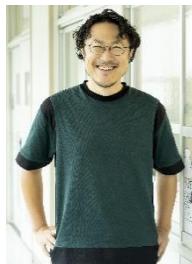
申込方法

静岡市ホームページ（右記2次元コード）
からお申し込みください。
申込締切：2/8(日)まで



主 催 : 静岡市 市民局 生涯学習推進課

1部：基 調 講 演



おか もと
岡本 ナオト 氏

株式会社R-pro 代表取締役

高校までプロ野球選手を目指すが挫折。部屋の片隅に書いてあった落書き「人生のレギュラーになれ！」が今でも座右の銘。株式会社R-proでは、「明日が少し、やさしい世界になるように」というPolicyを掲げ、社会課題の解決・改善、欲しい未来の実現を目的としたソーシャルプランディングに取り組む。

2部：公開報告会

受講生8人(4チーム)が約半年間にわたって
取り組んできた活動とこれからを発表！



コーディネーター

あまの ひろふみ

天野 浩史 氏

NPO法人ESUNE 代表理事

静岡大学サステナビリティセンター特任准教授

発表内容！

- ① コミュニティナースで地域共助
 - ▶ NPO法人コミナスしづおか
- ② 地域密着型の子どもの居場所
 - ▶ YUUA
- ③ 地域を盛り上げたい人の応援、
人をつなげる実験的な居場所づくり
 - ▶ トモース(TOMOS)
- ④ 学校に行きづらい子どもが安心して日常を送れる社会
 - ▶ あむラボ

地域デザインカレッジ 社会事業家編 とは

「こうなったらいいのに。」と願うことを、誰かが叶えるのを待つのではなく、自分たちでやってみる。

一つ一つ、向き合いながら続けていくうちに、誰かの喜びにつながっていく。

そして、仲間ができる、できることが増えて、社会が変わり始める。

「こうなったらいいのに。」を出発点に、

自分たちで調べて、考えて、企画して、試して、磨き続けて、

ほしいまち、生きたい社会を自分たちの手でカタチにするソーシャルデザイン大学。

開講期間：第1回 8月30日～第6回(公開報告会)2月14日までの約半年間



問い合わせ

静岡市 市民局 生涯学習推進課

054-221-1207